

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年11月20日

愛媛県知事
中村 時広 殿

提出者

住 所 香川県高松市上之町三丁目1番4号
氏 名 四電エンジニアリング株式会社
取締役社長 黒川 肇一
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0878671711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、
2023年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

| | | | |
|-----------------------|-------------------------|--|--|
| 事業場の名称 | 四電エンジニアリング株式会社 西条発電所内現場 | | |
| 事業場の所在地 | 愛媛県西条市喜多川853 | | |
| 事業の種類 | 建設業 | | |
| 産業廃棄物処理計画における 計画期間 | 令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日 | | |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|----------------------------------|-------|-----------------------------------|-------|
| 排出量 | 900 t | 全処理委託量 | 900 t |
| 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への 処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への 処理委託量 | t |
| 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への 処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

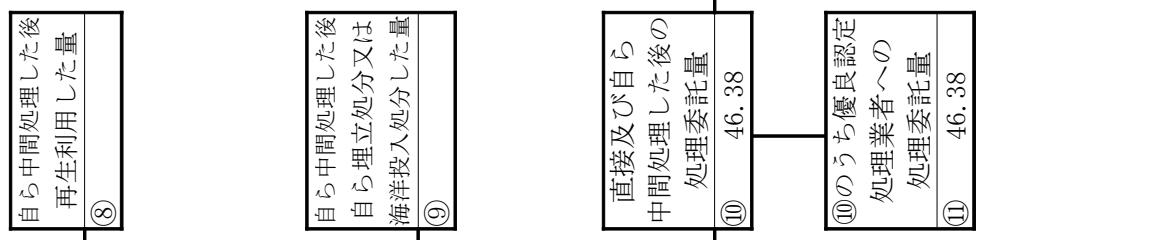
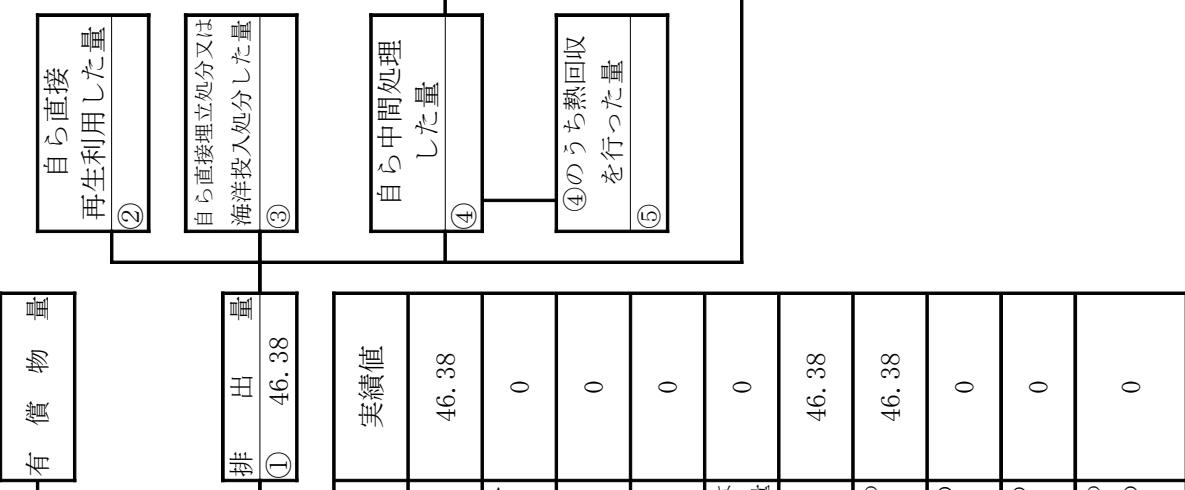
(日本産業規格 A列4番)

| 計画の実施状況 | | (産業廃棄物の種類 : (2)汚泥) | |
|------------------------|---------|---|-------------------------------------|
| 有 債 物 量 | ② | 自ら直接再生利用した量 | ⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 |
| 不 物 等発生量 | ① 173.1 | 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 | ⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 |
| 排 出 量 | ③ | 自ら中間処理した量 | ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ 自ら熱回収を行った量 |
| 項目 | 実績値 | 自ら中間処理した後の残さ量 | 自ら中間処理した後減量した量 |
| ①排出量 | 173.1 | ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ 自ら中間処理により減量した量 | 自ら中間処理により減量した量 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 | ④のうち熱回収を行った量 | 自ら中間処理により減量した量 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 | ⑤ | 自ら中間処理により減量した量 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 | ⑦ | 自ら中間処理により減量した量 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 | ⑩ 173.1 | 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 |
| ⑩全処理委託量 | 173.1 | ⑩ 173.1 | ⑩ 173.1 自ら熱回収を行った業者への処理委託量 |
| ⑪優良認定業者への処理委託量 | 173.1 | ⑪ 173.1 | ⑪ 173.1 自ら熱回収を行った業者への処理委託量 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 | ⑫ 0 | ⑫ 0 自ら熱回収を行った業者への処理委託量 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 | ⑬ 0 | ⑬ 0 自ら熱回収を行った業者への処理委託量 |
| ⑭熱回収を行った業者への処理委託量 | 0 | ⑭ 0 | ⑭ 0 自ら熱回収を行った業者への処理委託量 |

| 計画の実施状況 | |
|------------------------------|-------|
| (産業廃棄物の種類：(21)その他 混合廃棄物) | |
| 有 債 物 量 | |
| ① 排 出 量 | 22.82 |
| 不要物等発生量 | |
| ② 自ら直接再生利用した量 | |
| ③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 | |
| ④ 自ら中間処理した量 | |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | |
| ⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 | |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | |
| ⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 | |
| ⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 | |
| ⑩ のうち再生利用業者への処理委託量 | |
| ⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑫ のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 | |
| ⑬ 热回収認定業者への処理委託量 | |
| ⑭ 热回収を行う業者への処理委託量 | |
| ⑮ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 | 22.82 |
| ⑯ ⑩+⑪+⑫+⑭ | 22.82 |
| ⑰ 全処理委託量 | 22.82 |
| ⑱ 優良認定業者への処理委託量 | 22.82 |
| ⑲ 再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑳ 热回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ㉑ 热回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：(9)ガラス・コンクリート・陶磁器くず)

| 項目 | 実績値 |
|------------------------|-------|
| ①排出量 | 46.38 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 46.38 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 46.38 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

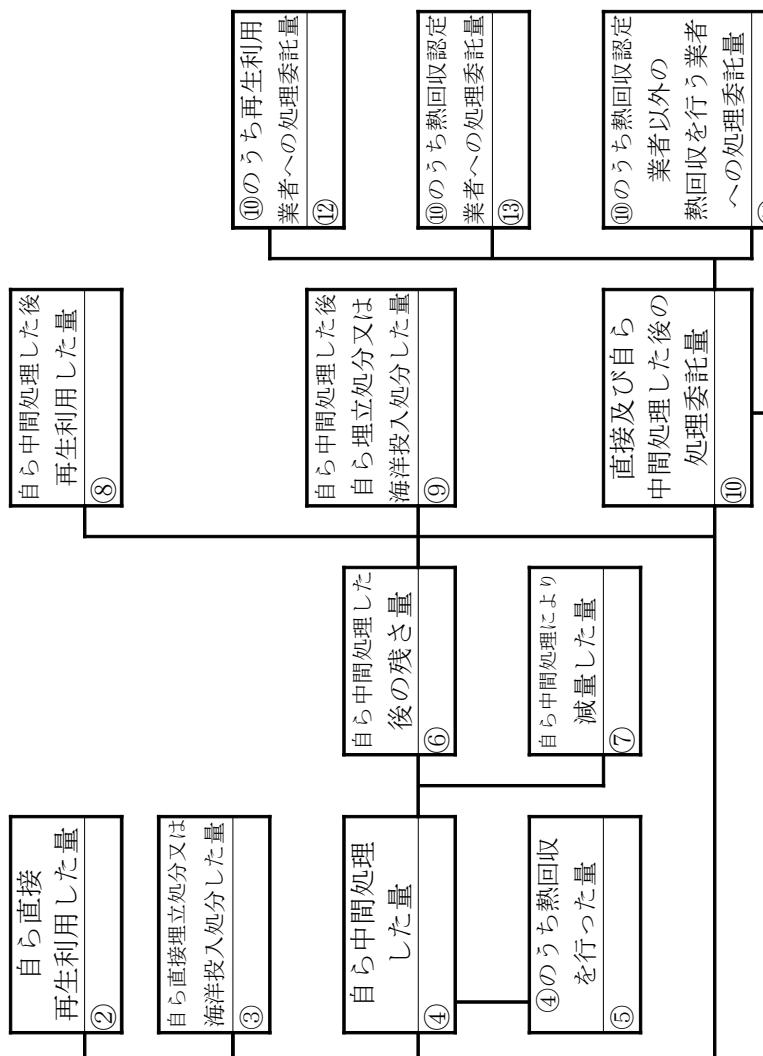


)

(産業廃棄物の種類:

計画の実施状況

| 項目 | 実績値 |
|------------------------|------|
| ①排出量 | 40.3 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0 |
| ⑪優良認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

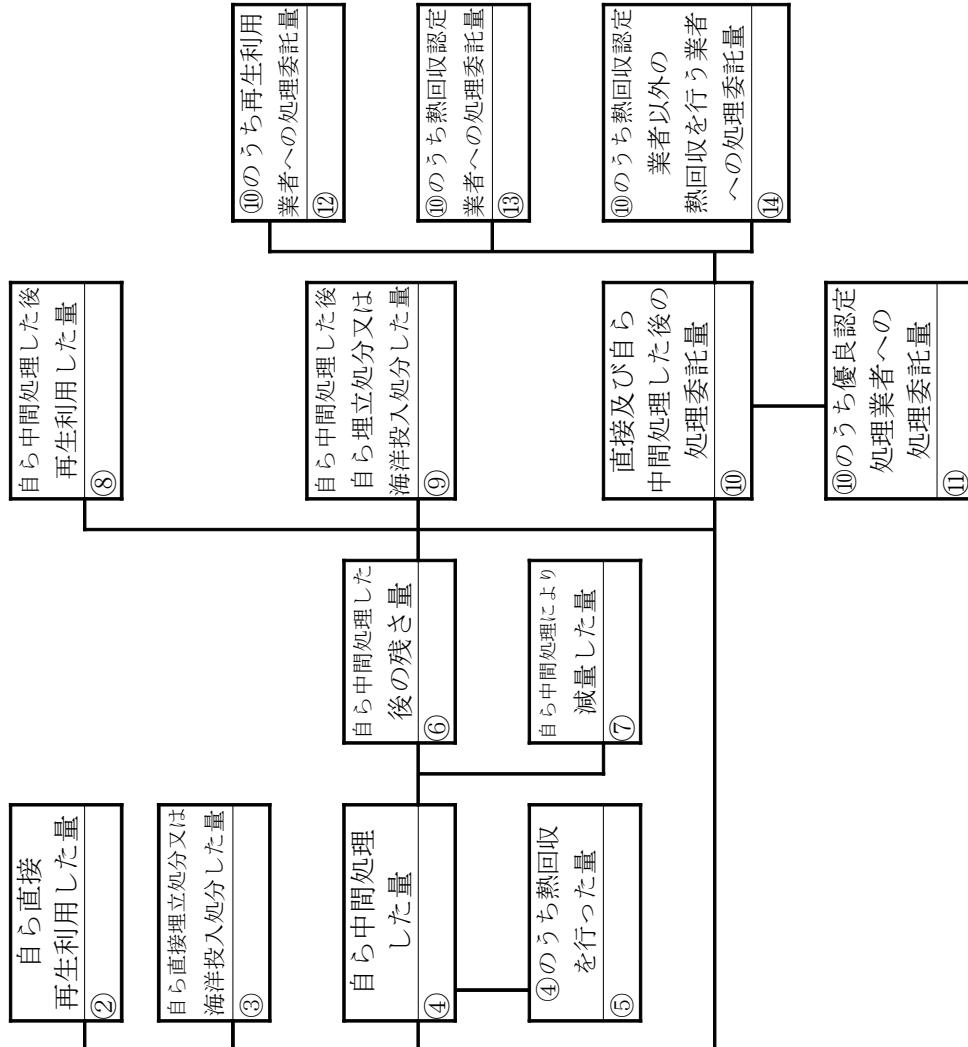


)

(産業廃棄物の種類 :

計画の実施状況

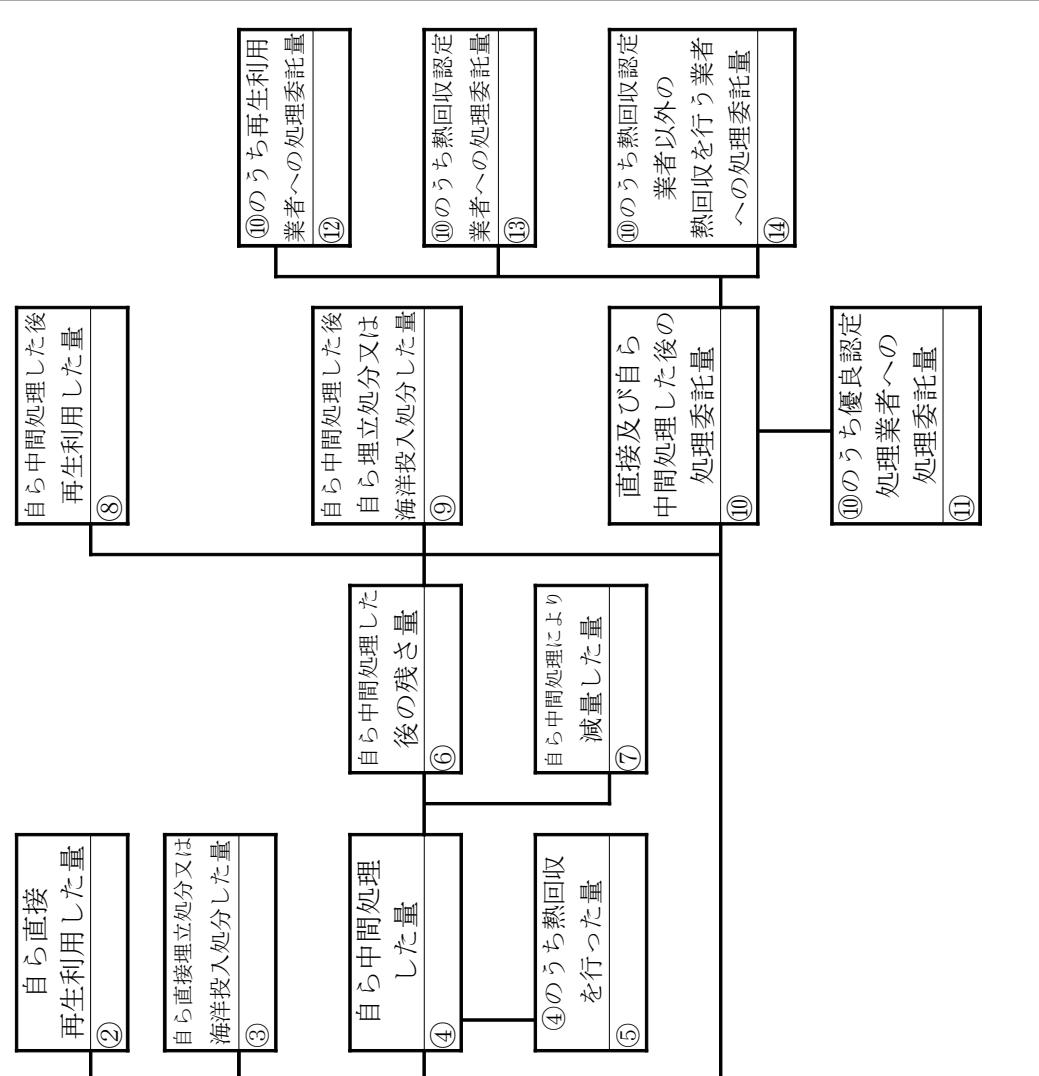
| 項目 | 実績値 | |
|------------------------|-----|--|
| ①排出量 | 0 | |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 | |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 | |
| ⑩全処理委託量 | 0 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 | |



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

| 項目 | 実績値 |
|------------------------|-----|
| ①排出量 | 0 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |



)

(産業廃棄物の種類 :

| 項目 | 実績値 | |
|------------------------|-----|--|
| ①排出量 | 0 | |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 | |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 | |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 | |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 | |
| ⑩全処理委託量 | 0 | |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 | |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 | |



計画の実施状況

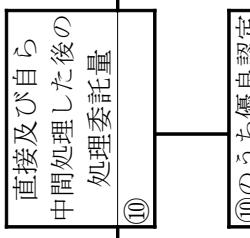
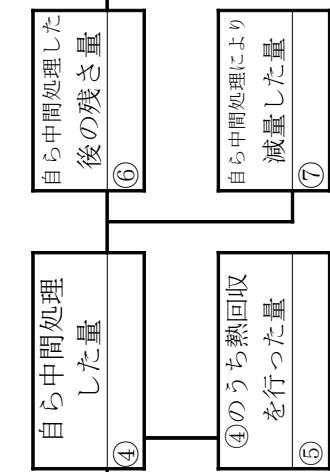
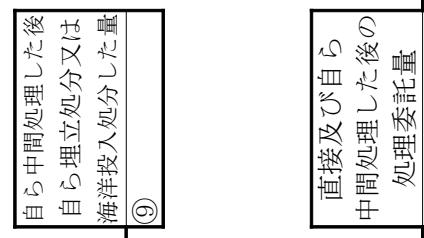
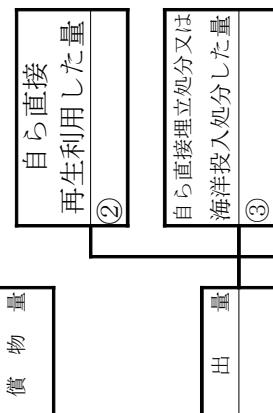
(産業廃棄物の種類:)

| | | |
|------------------------|----------------------------|-----|
| ①排出量 | 項目 | 実績値 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 自ら中間処理した量 | ④ |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | ④のうち熱回収を行った量 | ⑤ |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 自ら中間処理により減量した量 | ⑦ |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 | ⑥ |
| ⑩全処理委託量 | 自ら中間処理した後再生利用した量 | ⑧ |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 自ら中間処理した後再生利用した量 | ⑧ |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 | ⑫ |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 | ⑬ |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | ⑩のうち熱回収を行う業者への処理委託量 | ⑭ |

計画の実施状況

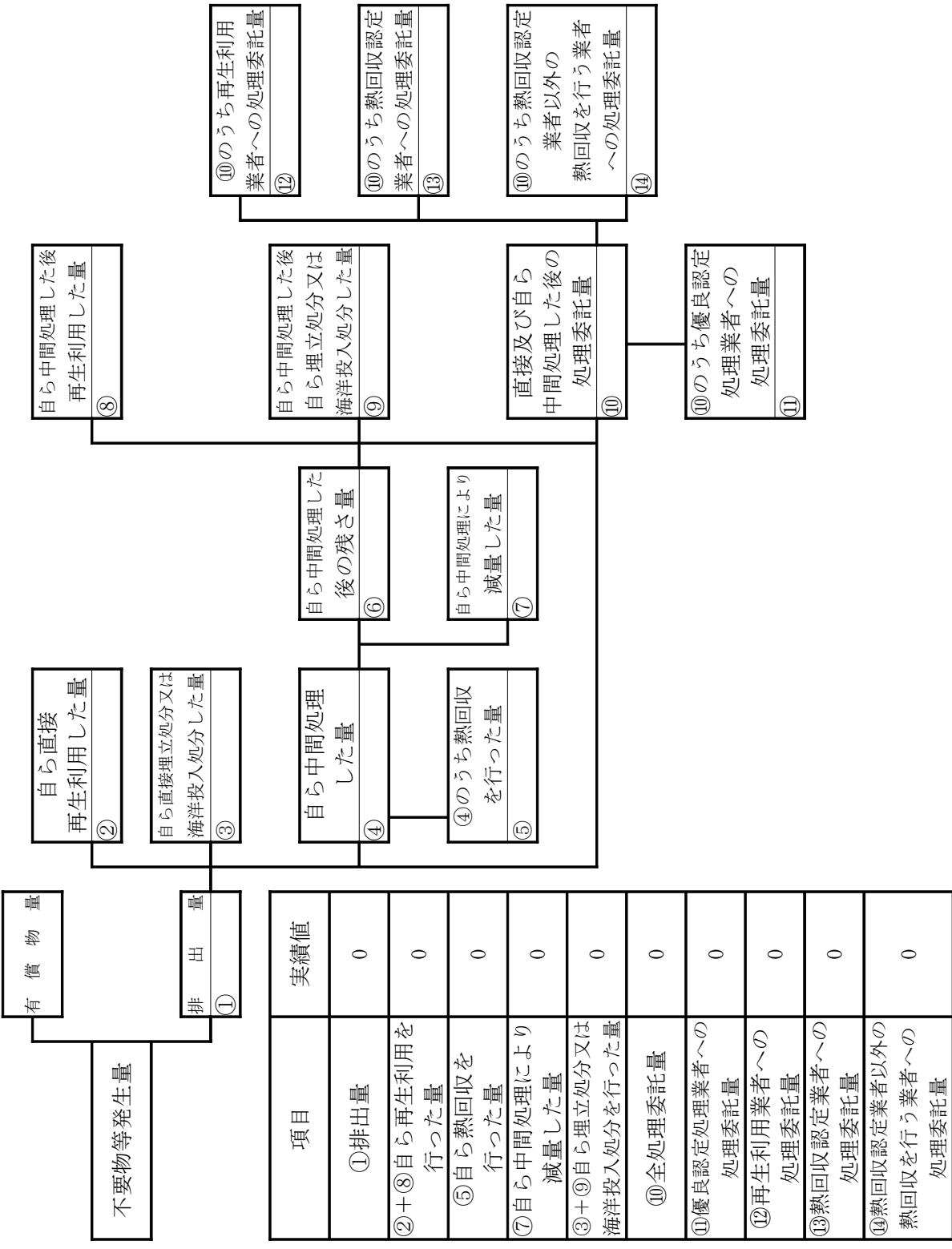
(産業廃棄物の種類：)

| 項目 | 実績値 |
|------------------------|-----|
| ①排出量 | 0 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |



計画の実施状況

(産業廃棄物の)種類:



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
- (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
- (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
- (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
- (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
- (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
- (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
- (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
- (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
- (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
- (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令

第6条の11第2号に該当する者への処理委託量

- (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
- (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第15条の3の3第1項の認定を受けた者である処理業者への焼却処理委託量

- (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への
焼却処理委託量

- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃

棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。